

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

グループパーパス

託すをつなぎ、未来をひらく。次の50年、100年を共に未来を切り開くパートナーであり続ける。

売上高営業利益率
7%以上ROE
20%売上高
2兆円営業利益
1400億円

② 中長期の経営戦略

1. 建設事業強化

エリア戦略、デジタル化、法人営業強化による受注拡大。ZEH等環境配慮型住宅供給も推進。

3. 不動産開発事業拡大

買取再販を全国展開。物流・ホテル・ヘルスケアなど非住宅物件開発促進。北米起点に海外展開。

2. 不動産賃貸事業

高入居率維持。ライフスタイル対応の良質住空間提供。賃貸仲介に加え売買仲介強化。

4. その他事業育成

エネルギー・介護・保育事業など、シナジー追求と新規事業育成。自治体・企業との共同事業模索。

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不透明性

- ・物価高への継続懸念に対応
- ・地政学リスク・貿易政策の世界経済減速懸念に対処

② 市場成長への対応

- ・賃貸住宅着工戸数356,893戸（前年同期比4.8%増加）に対する供給体制強化
- ・ZEH賃貸住宅累計販売121,678戸の更なる拡大

③ 人的資本経営推進

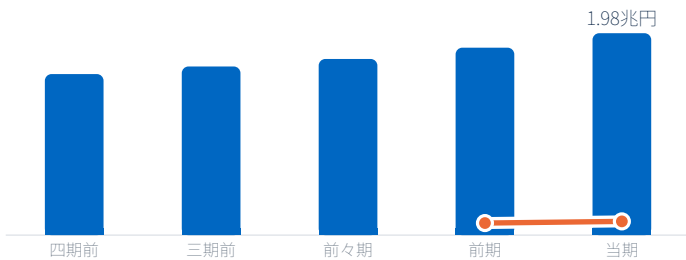
- ・グループ全社員の力最大化によるVISION2030実現

面接で使えるポイント

- ・創業50年を機に、VISION2030に向けた中期経営計画（2024～2026年度）で売上高2兆円…
- ・ZEH賃貸住宅の販売注力で累計121,678戸まで伸長。環境配慮型住宅供給に積極的に取り組む姿勢。
- ・北米を起点に海外展開を開始し、『世界一の大家さん』を目指すグローバル化戦略を推進中。

証券コード 1878

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1.98兆円営業利益率
6.8%財務健康度
53点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 64.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
966万円

不動産業内 20位/130社

平均年齢
44.03歳

不動産業内 22位/131社

平均勤続
11.57年

不動産業内 20位/131社

女性管理職
7.5%

不動産業内 56位/76社

男性育休
120.9%

不動産業内 2位/57社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 大東建託、関西圏初の冷凍・冷蔵倉庫開発に着手 | 2026年

